

・・・もし千葉市が給料収入500万円の家庭だったら・・・

市の財政と家庭の家計ではしくみが違いますが、分かりやすくするために、平成25年度一般会計予算を家計簿に置き換えてみました。

なお、平成25年度の市税を給与500万円として作成しています。

《 ちばしの家計簿 》

収入

合計916万円

項目	H25	H24	増減
給料(市税)	500万円	501万円	△1万円
パート収入(使用料・手数料など)	72万円	74万円	△2万円
親からの仕送り(国庫支出金・地方交付税など)	258万円	261万円	△3万円
友人から返ってくるお金(中小企業資金融資預託金収入)	86万円	115万円	△29万円
貯金の取り崩しなど(繰入金)	20万円	10万円	10万円
借入金(市債)	118万円	113万円	5万円
合計	1,054万円	1,074万円	△20万円

支出

項目	H25	H24	増減
食費(人件費)	166万円	168万円	△2万円
生活費(物件費・補助費など)	171万円	164万円	7万円
医療費(扶助費)	244万円	230万円	14万円
自宅の修理代(維持補修費)	20万円	19万円	1万円
車・土地の購入代(普通建設事業費)	78万円	87万円	△9万円
子どもへの仕送り(他会計への繰出金など)	122万円	122万円	0万円
借入金の返済(公債費)	164万円	168万円	△4万円
貯金(積立金)	3万円	1万円	2万円
友人へ貸すお金(中小企業資金融資預託貸付金)	86万円	115万円	△29万円
合計	1,054万円	1,074万円	△20万円

※借入金及び貯金(H23年度末現在)

借入金の残高(市債・債務負担行為残高) 2,478万円  
貯金の残高(基金残高) 32万円

平成25年度は、親からの仕送りや給料などが減ったことから、日常的な収入が916万円となりました。また、支出は食費や車・土地の購入代を節約しましたが、医療費や生活費が増えたため、1,054万円となりました。

そのため、貯金の取り崩しや借入金などを前年より増やし、なんとかやりくりをしました。